

エレキテル（佐久間象山 作）

Electrotherapy device (Battery-operated) by Sakuma Shozan

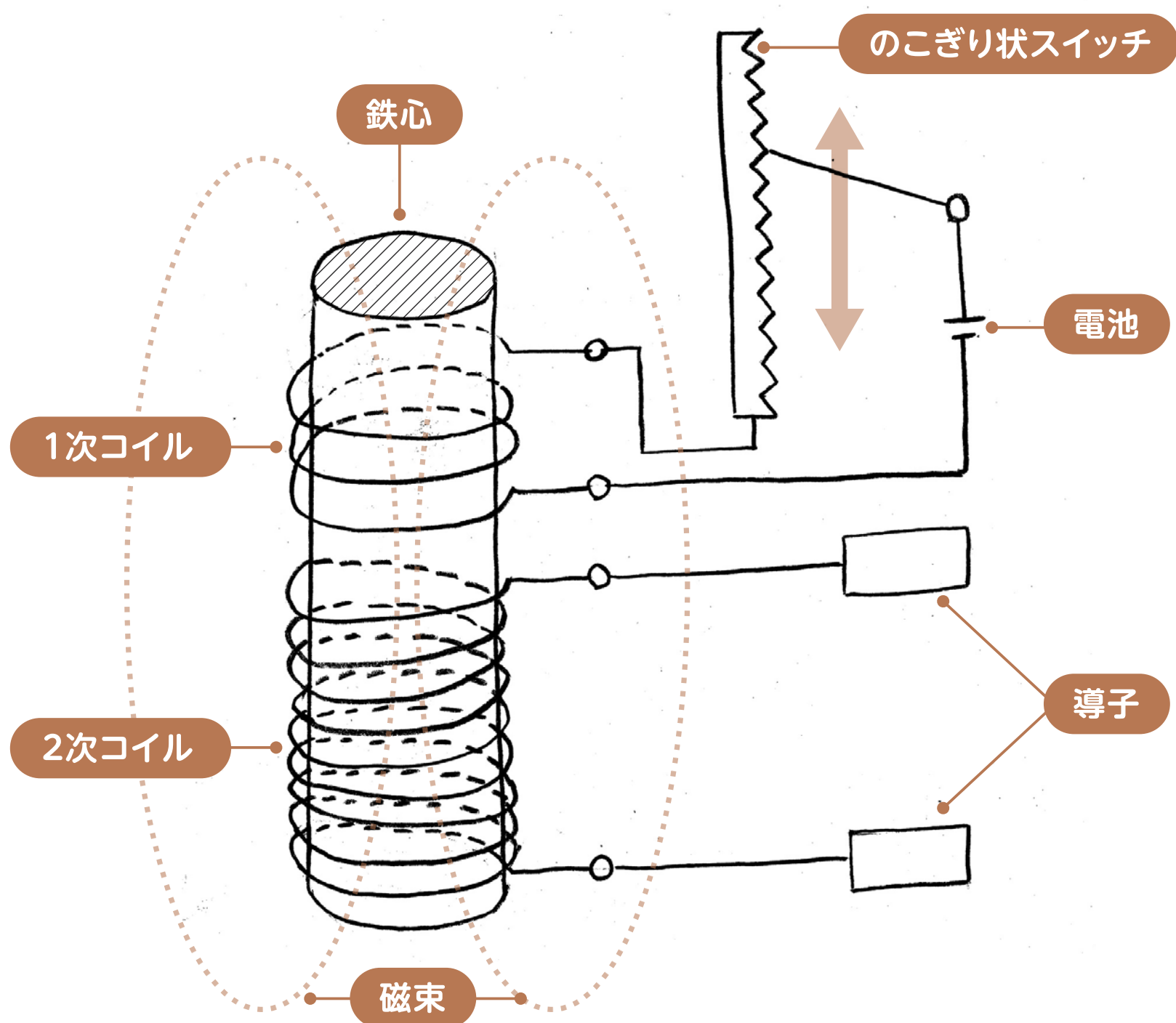
日本では^{ひらが げんない}平賀源内が安永5年(1776)に、静電気式のエレキテルの修復に成功しています。初めは電気^{ちりょうき}治療器としてよりも、見世物として^{こうき}好奇の対象でしたが、^{さくま しょうざん}佐久間象山らが製作した電池式のものは、治療が行えました。

In Japan, Hiraga Gennai succeeded in restoring an electrostatic elekiteru in 1776. At first, it was more of an object of curiosity as a spectacle than as an electrotherapeutic device, but a battery-powered version made by Sakuma Shozan and others was capable of performing treatment.

佐久間象山エレキテル構造

電磁誘導^{ゆうどう}を利用したエレキテルです。

内部には鉄心に^ま巻いた1次コイルと2次コイルがあり、上部ののこぎり状のスイッチをスライドさせることで、1次コイルの電気が流れたり切れたりを繰り返します。その入り・切りが切り替わる瞬間^{しゅんかん}に、2次コイルには誘導起電力が発生し、導子^{くわんし}(電極)の間には高い電圧が発生します。



館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.